

平成28年度 事業報告書

平成28年7月1日から平成29年6月30日まで

特定非営利活動法人 震災リゲイン

1 事業の成果

平成28年度は、『震災リゲインプレス』18号～21号発行の他、平成28年4月に発生した熊本地震の支援として6月20日に発行した震災リゲインリゲインプレス17号の配布のための熊本訪問・取材に始まり、9月に発生し東北や北海道を直撃した台風10号で被災した南富良野へ1ヶ月間強のボランティアバスの運行、気仙沼の防災頭巾プロジェクトの中間支援、など、情報発信の他多様な活動が実施された。また、環境省が敷設を進めるみちのく潮風トレイルの調査業務も平成27年度に引き続き実施され、青森県八戸市から福島県相馬市まで700キロを越える東北沿岸トレイルを被災地復興に資する道とすべく調査にとどまらずフォーラム開催や会議主導など幅広く展開された。様々な支援活動は同時に取材対象との出会いにも繋がっており、取材で得てきたネットワークは支援の場面で生かされ、それぞれに相乗効果が見られた一年であった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
(1)震災支援及び震災に備えるための各種情報の収集・調査・蓄積・分析・発信のための事業	a)震災支援及び震災に備えるための各種情報の収集、及び蓄積、発信のためのシステム開発事業	継続的に実施。震災リゲインプレス17号紙面で生活再建情報を発信。	東京都港区	10名	防災、減災、支援活動に興味を持つ不特定多数 熊本の被災者	381
	b)映像、及び写真による記録及び同記録の発信事業(リコレクト)	平成28年7月、8月、9月、平成29年5月、6月	宮城県 福島県	3名	防災、減災、震災支援活動、震災の記憶の継承に興味を持つ不特定多数。	294
	c)被災沿岸部における復興プロジェクト調査提案業務。(平成27年度 みちのく潮風トレイル管理体制構築業務/環境省)	平成28年9月から平成29年3月31日まで。	青森県 岩手県 宮城県 福島県	2名	みちのく潮風トレイル利用者	1,861
(2)被災地域の復興を促進するための中間支援事業	a)防災・減災・復興に繋がる、要支援者と支援者間のコーディネート事業(気仙沼防災頭巾プロジェクト)	設立の日から平成28年度3月31日まで。	宮城県 気仙沼市	2名	気仙沼の一般社団法人、仮設住宅、復興住宅の女性達	0
	b)防災・減災・復興に繋がる、要支援者と支援者間のコーディネート事業(南富良野ボランティアバス支援)	平成28年9月から平成28年10月	北海道南富良野町	2名	南富良野町、南富良野町の被災者、南富良野町行きを希望するボランティア、ボランティアバス運行の企画者	5,402

